

ミニレター

あぜみち通信

令和7年8月1日

296号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 常設審議委員会（7月）の審議状況について

7月4日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

7月の諮問は、11の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案13件、65,696㎡について、愛知県から同法41条に基づく利用権設定事案4件、3,092㎡について審議され、1件の保留を除き原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、稲沢市(1件)、豊明市(1件)、津島市(1件)、愛西市(1件)、弥富市(1件)、蟹江町(1件)、半田市(1件)、岡崎市(2件)、西尾市(2件)、豊川市(1件)

◎ 愛知県稲作経営者会議通常総会が開催されました

7月8日に名古屋市中区の「アイリス愛知」において、愛知県稲作経営者会議の令和7年度通常総会が開催されました。

総会では、榎本浩規会長の挨拶、来賓の祝辞の後、令和6年度の事業報告並びに収支決算の承認、令和7年度事業計画並びに収支予算の決定等の議題が審議・可決された後、新理事・監事が選出



総会の様子



八木新会長

され、理事会を経て新たに会長 八木輝治氏、副会長 伊藤由祥氏、尾崎文明氏、杉浦圭志氏が選出されました。八木新会長は就任挨拶で、令和9年の新たな水田政策へ向けて稲経として取り組むことを熱く宣言しました。

総会後は、兵庫県稲経副会長で榎丹波たぶち農場の代表取締役 田渕真也氏をゲストに、八木輝治氏（(有)鍋八農産 代表取締役）、都築興治氏（(有)千姓 代表取締役）をパネリストとして、鈴木晋示顧問及び榎本浩規相談役の進行によりパネルディスカッションを行いました。経営移譲や雇用などをテーマに、それぞれ農業経営者としてのご苦労や工夫していること、さらには今後の取り組みなど、短



パネルディスカッションの様子

い時間でしたが大変参考となるお話を聴くことができました。お疲れ様でした。

また、日本政策金融公庫名古屋支店からの情報提供、協賛会員による展示ブースの開設なども催されました。

◎ 農業委員会レディスあいち通常総会等が開催されました

7月9日に名古屋市中村区の「ウインクあいち」において、農業委員会レディスあいち通常総会が開催されました。

総会では、早川久代会長（豊川市農業委員会）の挨拶に続き、令和6年度事業報告及び収支決算、令和7年度事業計画及び収支予算等の議案が審議されいずれも原案どおり承認されました。



総会の様子

◎ 女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会を開催しました

7月9日、農業委員会レディスあいち通常総会終了後、同会場において令和7年度女性農業委員・推進委員研修会を開催しました。

服部農園(有) 取締役 服部都史子氏を講師に「女性農業者として」と題した講演をしていただきました。

服部氏は、当初、継ぐ気のなかった農園を継ぐこととなり、やがて地域に認められる農園になるまでのご苦労や育んできた若い農業者たちのお話を短い時間ではありましたが、語っていただき大変参考となりました。ありがとうございました。

その後、参加者全員が4つのグループに分かれ、来年の委員改選を踏まえた女性登用の促進など諸課題について意見交換を行いました。



研修会の様子

◎ 農業委員・農地利用最適化推進委員への女性登用促進を要請

農業委員・推進委員への女性登用の促進を図るべく、7月9日、各市町村長及び市町村会議長あて要請文を、女性活躍促進を推進する4団体(※)連名で発出しました。

政府は、第3次男女共同参画基本計画（2010年）策定以来、あらゆる分野での女性の指導的地位の割合の目標数値として30%を掲げ、また、本年4月に策定された食料・農業・農村基本計画においても、女性農業委員の割合30%（2030年目標）をKPIとしております。各市町村におきましては、積極的な女性登用に取り組んでいただきますようお願いいたします。

- ※4団体 愛知県農村生活アドバイザー協会(会長 山口定代)
農村輝きネット・あいち(会長 杉崎愛子)
JAあいち女性協議会(会長 内藤美子)
農業委員会レディスあいち(会長 早川久代)

◎ 農林水産省 女性の参画・登用の推進に関する動画掲載サイトの紹介

農業委員会等の農業関係団体を対象として、女性の参画・登用を阻害する性別に基づく一方的な思い込み（全国農業会議所作成）や、女性登用の取組事例（JAみなみ筑後

の例) についての動画を掲載する web サイトを紹介しします。このサイトに掲載の動画は、研修などで広くお使いいただけますので、ご活用ください。

「女性活躍を進めるための意識改革」

<https://myfarm.co.jp/women/empowerment/>

(令和6年度農林水産省補助事業 女性が変わる未来の農業推進事業)



◎ 全国農業新聞・全国農業図書ブロック会議が開催されました

7月22日、23日に京都市「ホテル京阪 京都 グランデ」において、全国農業会議所主催の全国農業新聞・全国農業図書令和7年度情報事業・中日本ブロック会議が開催され、新聞事業については、全国統一普及強調月間(前期8~10月、後期1~2月)における普及推進の取組み、購読料改定に向け新たな情報を発信し購読者確保を目指すことが確認され、さらには参加者全員を6班に分け、「普及推進の課題と対応」「今後の取組み」について意見交換を行いました。

図書事業については、収益性を見極めた発刊・増刷、重要図書の普及といった収益確保の取組、取組事例報告、各支局報告に続き、質疑応答では「農業委員会のための和解と仲介の手引 新訂」が高すぎるとの声に、必要性からやむを得ない価格設定となったものであるとして理解を求められました。

農業者年金の加入推進について

7月22日、田原市の農業の将来を担う新規就農者を激励し、農業経営に必要な知識を学ぶ研修を実施する田原市ニューファーマーセミナーに、田原市・愛知県東三河農林水産事務所職員らとともに、農業会議職員も参加し、農業の諸制度についての講義の一環として、農業者年金制度について、紹介しました。様々な機会を通じて、農業者年金の加入を推進してまいりますので、そうした機会には、当農業会議へお知らせください。

また、ここに「女性のための農業者年金ガイド」を紹介します。

「女性のための農業者年金ガイド動画版」《YouTube》

・ URL :

https://www.youtube.com/watch?v=It_dhGfx7Hw



《マンガ版》「女性のための農業者年金ガイド」

https://www.nca.or.jp/upload/jyosei_nenkinmanga202504.pdf



今後の主な行事予定

- 8月10日 令和7年産あいち米初出荷式 (JAあいち海部 鍋田集出荷場)
- 8月 8日 常設審議委員会・臨時総会・理事会 (県三の丸庁舎)
- 9月 5日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会 (稲沢市民会館)
- 9月 8日 常設審議委員会 (桜華会館)
- 9月 9日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会 (知立市文化会館)
- 9月12日 農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会 (豊川市文化会館)

特別重点図書 ご案内

農業委員・農地利用最適化推進委員の手元に必ず備えていただきたい図書です。



① 活動記録簿記入の手引

はじめての農業委員会 1
最適化活動分類表付

「新たな農地利用最適化」に向けた活動記録簿の具体的な記入例を紹介する農業委員・推進委員のための記入の手引です。最適化活動分類表（分類例と詳細欄の活動内容記載例を収録）を付録。執筆者は京丹波町農業委員会の永武幸子前事務局長です。

コード番号：R06-39 A 4判 12頁＋分類表 定価 660円



② よくわかる農地の法律手続き 5訂

農地の法律手続きのうち頻度の高い農地の売買・貸借、農地以外への転用、市民農園の開設等について、「これだけは知っておきたい」ことを、手続きの流れ図、申請書の記載例、判例等を交えて解説しています。

コード番号：R05-43 A 4判・192頁 定価 2,200円

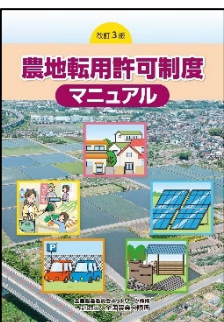


③ 農業振興地域制度のあらまし 第2版 【小冊子】

令和7年8月8日刊行予定

農地の有効利用を図るための農業振興地域制度の仕組みについて、オールカラーのイラストや図で分かりやすく解説した24頁の小冊子。令和6年6月21日に公布（令和7年4月施行）された農地法関連法の改正のポイントを整理して盛り込みました。

コード番号：R07-16 A 5判 24頁 定価 286円



④ 農地転用許可制度マニュアル 新訂

令和7年9月刊行予定（発刊が遅れており、ご迷惑をおかけします）

農地転用許可制度の概要をわかりやすく解説したマニュアルです。農地法、同施行令・施行規則の規定をベースに、豊富なイラストや許可申請書・届出書を加えて解説。とくに農用地区域内の農地を転用する場合の農用地利用計画の変更・農用地区域からの除外と、転用許可までの手続きが充実しています。

コード番号：R07-14 B 5判約40頁 定価 660円

お問い合わせ先 一般社団法人愛知県農業会議
TEL 052-962-2841 FAX 052-963-0399